

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕( )は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  ( / )
	276		
項目名			
一昨日		104	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0724.12	ottoi <今の子ども Ototsumi>	
0724.95	ototo'i <トオイは濁り doke 間近にあり>	
0840.33	ottoi <古多> ototsumi <今多>	
1731.89	オトイ オトイ <必百オオトイーとく> オトイ オトイ	
1736.84	オトイ <希>	オトツイ
1744.60	オトイ オトイ <オトイとは言わない>	
1756.32	オトイ <希>	オトツイ
1848.2426	ototsumi <多>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  ( 2 )
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1848.29.流	ototoi 〈少〉	
2699.89	ottoi	
	* ododena	
2750.43	オトイ 〈古〉 〈今に使用されない〉	サキオトイ
2784.63	ododo e (共?) (普通は ododena-z-it <sup>107</sup> と見せ)	
2800.52	オトツイ	
	*オトイ	
3704.57	ottol {新}	otोजना
3705.42	〈古〉 ododena	ottoi
3750.28	odedona (表記に誤り)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ ( 3 )
	276		
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3760.58	odedona (オデドナ 誤記ではない)	
3760.93	ododol < ododena (豊村註) >	
4648.59	ototena < 古 > < 希 >	ototoe
4652.79	ototoi < 変 >	ototsui
4653.47	ototoi < 変 >	otottse:
4654.52	ototte	
4663.49	ototoi ( <u>い</u> ) ([ <u>い</u> ] の)	ototsui
4675.45	ototoL < 新 >	ototena
4675.62	* ototoe < 上 > (ITL の sonomaenosie 答は ITL)	
	* ototena	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  ( 4 )
	276		
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4676.42	オトエ (中、改まった場合のみ?)	オトフ
4679.65	odode < ころ多い、多用 >	ododena
4685.28	ototenna (オトナ「おとな」と答え、後訂正した)	
4686.96	ototoe < 変 >	ottena
4689.14	ododena < ころ多い >	ododoi
4689.92	odode < 変 >	ododee
4689.86	誘 ototena	ototoi
4694.26	ototosue < ころ多い、多用 >	
	ototoe (希) < 藤掛部落等、ototoe 用 >	
4694.95	〔 〕 ottoena	



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 276	① 普通注記	ページ ( 6 )
項目名 一昨日 104		〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4761.07	ododoe (103とちがって"ナ"がつかない。)	
4762.77	odode * * ododoe	
4773.78	odode; <ト>	ototoe
4780.64	O <sup>n</sup> dodena <希>	O <sup>n</sup> dodei
5471.59	オトオチ <古>	オトオツエ
5568.57	<オ> オトイ	オトイ
5568.92	<オ> オトイ	オトイ
5574.42	otsutoi <otsutoi (トオトイ) 改めトオイ>	ototoi
5578.27	オトイ <オ>	オトイ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は箇条にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (7)
	276		
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5579.42	ototsuyi 〈新〉 ototayji 〈古〉	
5579.79	〈他〉 オトツイ	オトツイ
5584.37	ototsuec オトツイは上の方言。音も字もに言ふ	ototoc
5588.02	〈莠〉〈改〉 オトツイ	オトツイ
5588.78	オトツイ〈莠〉	オトツイ
5589.30	〈莠〉オトツイ	オトツイ
5597.78	〈莠〉オトツイ 〈穉〉オトツイ	
5598.53	〈穉J〉 オトツイ	オトツイ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ ( 3 )
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5598.67	〈改〉オトツイ	オトツイ
5599.41	オトツイ〈希〉	オトツイ
5602.99	ototena〈古〉	ototo♀
5603.88	ototoi *ottoina	
5604.52	ototoe〈古〉	ottoena
5606.83	ototoL〈古〉	ottoena
5609.26	ototena〈古〉 ototoi〈新〉	otote
5612.22	ototoi	



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (9)
	276		
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5612.39	オトエ トツ% 〈両音節から用いている〉被調査者の妻は、オツイとい 用いている？	
5613.33	# ototsui 〈新〉 〈青年の頃から使われるようになった〉 # ototena 〈今でもよく口にはいる〉	
5615.20	ototoe 〈変〉	ottoena
5615.28	ototoe 〈変. 新〉	ottoena
5623.27	ottena ≪ ottoe ≫	
5623.42	ototsui 〈土〉	ottena
5623.85	ottena 〈ototoe ではなくて ottoe〉	
5625.91	ototoe [ottoena]	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (10)
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5631.26	ototoi (ototoinae も言う(F))	
5632.28	ottoi 〈新, 上〉	ottena
5632.83	𦵏 ototoi	ottena
5633.81	ototoi 〈𦵏〉	ottena
5633.96	ototoe 〈𦵏〉	ottena
5635.48	オトエ 〈多〉	オトイ オトエ オトエナ
5635.65	〔オトイ〕	𦵏 オトイ
5641.07	ototoe 〈𦵏〉	ottena ototoena

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (11)
	276		
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5641.73	offena <古>	ototoi
5641.99	ottena <昔>	ototoi
5642.31	ototoe <変> [ottena]	
5642.67	ototoe <変>	otoe ottena
5644.24	ottoi ( <ottotoi 早くおじいさま> の説明しなから: ottoi 自然会話でいふ。これはオトツイ) )	ototoi
5645.89	オトイ <多>	オトツイ
5651.95	ototoi [ottena]	
5652.06	ototoi <オトツイのオトイ>	ottena

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (12)
	276		
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5652.37	ototoe <変>	ottena
5652.81	ototoi <変>	ottena
5653.08	ototoe <上>	otte:na
5653.60	ototoe <〔FALには言わない〕>	
5653.65	ottena <希>	ototoe
5654.94	ottena <多>	ottt
5661.34	ototoina <上> ototoi <上> ototsui <共>	ottena
5661.89	ottoi <ototsuiと「おとすい」>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  ( 13 )
項目名			
一昨日 106			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5662.78	ototoena <おとこのな言いお>	ototoe
5663.01	ototoina <おとこのな<使>>	ototoina ototsuina
5663.64	[ottena]	ototoe
5663.68	ottena <希>	ototoe ottoe
5669.96	odozuu <稀>	ododou
5671.36	ottoi <上>	ottena
5671.38	ototoi <共>	otote:
5671.68	ottei <古>	ottoi

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (14)
	276		
項目名			
一昨日 106			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5671.94	ototsui〈上〉	ototoina ototoi
5672.67	ototoi〈莪〉	otte;
5676.84	?オトイ (オトイ (オトイ)) に なる	
5679.86	otote (莪)	ododoe
5680.34	ototol II オトヲ	
5680.98	ototsui〈希〉	ototoi
5681.41	ototsui〈希〉	ototoi
5682.37	otte;〈希〉	ototoi
5682.92	ototoi〈莪〉	ottoi

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  ( 15 )
項目名 一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5683.61	オトイ〈芝〉	オトイ
5684.11	ototai〈芝〉	otte:na
5686.31	ototoi (新)	otote:
5687.32	オトイ〈普通〉	オトイ
5690.96	希 ototai	ototaji
5692.53	ototai〈団い感じ〉	ottoi
5693.78	オトイ〈五〉	オトイ
5694.31	オトイ〈芝〉	オトイ
5694.82	オトイ〔稀〕	オトイ
5712.70	ototai〔ototai, otote〕	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。  
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。  
 ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (16)
	276		
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5761.91	odoziie (誘)	ododoe
5791.68	ototzui <上>	otote
6338.99	オトツイ <古>	オトトイ
6344.09	ototoi <上> ototsui <古>	
6368.60	ototsui (ii r ii o)	
6369.32	(古) オトツイ	オトトイ
6407.43	オトツイ <古>	オトツイ
6408.72	誘 ototsui	ototoi
6408.88	オトトイ <古希>	オトツイ



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	㊤ 普通注記	ページ
	276		
項目名		〔B 除いた共通語〕	(17)
一昨日 104		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6409.72	オトイ〈供〉	オトツイ
6413.29	誘 ototsui	
6416.31	ototoi 〈上〉〈新〉 ototsui 〈古〉〈多〉	
6419.09	オトツイ〈希〉	
6423.75	ototoi 〈土品〉	ototsui i
6424.20	ototosui i 〈百からあつたやつ(用)113〉	ototoi
6429.65	オトイ〈新土希〉	オトツイ
6436.33	ototsui i 〈古〉	ototo e
6437.07 104	オトイ〈新〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	<input checked="" type="radio"/> A 普通注記 <input type="radio"/> [B 除いた共通語] <input type="radio"/> [C 除いた特殊語]	ページ  (18)
項目名			
一昨日 10A			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6437.07 <sup>26</sup>	オツイ<古>	
6441.19	オトイ toi <sup>1</sup> toer <sup>2</sup> に近い	
6447.39	ototoi<新>	ototsüi
6448.61	オトイ<新>	オツイ
6453.59	?オトイ	
6458.40	オトイ<新>	オツイ
6458.91	オトイ<上巻>	オツイ
6459.29	オトイ<巻>	オツイ
6463.73	オトイ オトイ <sup>1</sup> か	オツイ
6465.82	オツイ<巻>	オトエ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (19)
	276		
項目名			
一昨日 101			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6472.58	トツイ	
6476.13	オツイ〈古〉 オトイ〈新〉	
6479.95	オツイ〈上〉	オトイ
6482.26	今, オトイ	オトツイ
6485.14	〈芝〉オトイ	オトツイ
6485.46	オトツイ〈 オトイは交通語であって(か)も希にしか用いぬ。 自分は今も言わない。	
6485.82	〈上〉オトイ {オトイは上品で改まった言。女中が使う オトツイは卑下な言。平んい言。示。 (苗田氏は、オトイの語源を、 オトツイは古い言と説明した。)	オトツイ
6487.43	〈希〉オトイ	オトツイ



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  ( 21 )
	276		
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6508.36	〈英〉オトツイ	オトイ
6508.74	〈英〉オトツイ	オトイ
6516.86	〈英〉オトツイ	オトイ
6517.77	〈英〉オトツイ	オトイ
6520.79	オトツイ(五)	オトイ
6526.04	〈英〉オトツイ	オトイ
6527.22	ototø: ototsy:	
	(ototøは ototø と記述し、ototø: オオ ototø 自身は多い。しかし、上下 新古語の 区別はついで) と説明した。同一室の 市街地の生垣の長さ46才は [ototsy: 9才 加り普通語] だった。 (尚書対地では tsy: 9才 - 普通語 2F3Ta)	
6528.21	ototsi: 〈上〉	ototø:

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (22)
	276		
項目名			
一昨日		104	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6528.64	1. ototsui: $\left\langle \begin{array}{l} \text{イ>フ>フ>トイフ 1. on 多...} \\ \text{2. も 盛んに使われる} \end{array} \right\rangle$ 2. ototoi	
6529.88	ototsui 〈上〉	ototoi
6530.58	オトイ 〈上, 共〉 オトツイ 〈子, 家族〉	$\left\langle \begin{array}{l} \text{オトイとは元は「多少の語」} \\ \text{である。} \\ \text{オトツイは「ちわやい」} \end{array} \right\rangle$
6533.31	オトイ 〈古〉	オトツイ
6534.85	ototoi 〈上〉〔共通語音韻 55号〕	ototsui
6537.06	ototsy: 〈上〉	ototoi:
6537.21	1. ototoi: 〈11号〉 2. ototsy: 〈21号新〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ ( 23 )
	276		
項目名			
一昨日 IM			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 或した語形とその注〕
6537.58	ototsi: <新>	ototoe:
6540.52	オトイ<上希>	オトツイ
6541.27	オトツイ〔オトイ〕	
6542.58	オトツイ(五)	
	オトイ 。今2-17 オトイのオトイ有カテアリ。	
6547.09	ototsui <?英> <sup>平たい しいオのフクを氣かする</sup> <sup>平たい しいオのフクを氣かする</sup>	ototoi
6547.24	1. ototoi <平たい しいオのフクを氣かする>	2. ototsui
6549.03	ototsui <新> <sup>両オも使ひかゝる</sup> <sup>平たい しいオのフクを氣かする</sup>	ototoi
6551.20	オトイ<新英>	オトツイ
6552.90	ototsui (「オトツイ」)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (24)
	276		
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6553.99	ototsui (「オツイ」)	
6556.03	ototo'i <ototo'i と使われる。>	ototsu'i
6557.14	② (ototsui <新> ototo'i <両方とも使われる。> (ototo'i) の方が多.)	ototo'i
6557.54	ototoi (新語、上下区別は全然 ない。ototoi と ototsui の 区別は不明)	ototsui (別の土地の人に「オツイ」 と呼ばれる。〔C 除いた特殊語〕)
6559.22	ototsui [他]	ototoi
6567.79	<昔> otote <今> ototsui	
6574.52	ototsui (「オツイ」)	



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	Ⓐ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (25)
	276		
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6580.06	オトイ 〈少〉 オトツイ 〈多〉 ( 反本-93にオトイの語がオトイ-オトイのオトイ-オトイ-オトイ-オトイ )	
6580.33	オトイ 〈英〉	オトツイ
6583.45	ototsui (「オトツイ」)	
6590.35	オトイ 〈少〉	オトツイ
6591.02	オトツイ (オトイエイ人がある)	
6593.98	ototsui (アベト 「オトツイ」)	
6594.67	オトツイ (オトツイ) (オトツイの場合、前入オトツイ)	
6600.53	ototsui 〈上〉	ototoi
6603.08	オトイ {英}	オトテエ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (26)
	276		
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6604.98	オトツイ (ツイ(ト+L))	
6608.07	ototsui 〈ヤ、エ、オ、フ言「オ」〉	ototoi
6621.94	ototsui 〈希〉	ototoi
6623.28	オトツイ〈エ〉	オトイ
6623.53	ototoi〈新〉	o'toi
6625.17	ototsui 希	o'toi
6626.71	ototsui... (1) (11430-11432 2163)	
	*ototoi... (2)	
6628.12	ototsui... (ヤ、「エ」言「オ」)	otote:
6630.43	ototoi <sup>7</sup> ototoi (核心動接(211))	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (27)
項目名			
一昨日 14			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6630.58	ototsui 〈土〉	ototoi
6631.05	ototoi (会注中)	
6631.69	ototsui 上	o'toi
6632.15	ototsui 〈今〉 ototoi 〈昔〉	
6633.33	上 o'toi	ote:
6633.89	上 ototoi	o'toi
6634.07	o'toi 希	ototsui
6635.36	ototoi 上	ototsui
6635.54	上 ototsui	otote:



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> 〔B 除いた共通語〕 <input type="checkbox"/> 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (29)
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6645.37	ototoi 〈上〉	ototsui
6645.62	ototoε 〈希〉	ototsui
6652.30	ototoi 少い	o <sup>o</sup> toi
6655.97	ototsui 古	ototoi
6667.81	o <sup>r</sup> totsui 〈古〉	o <sup>r</sup> totoi
6677.41	o <sup>r</sup> totoi 〈新古(今から古い)〉 o <sup>r</sup> totsui	
6677.70	o <sup>r</sup> totsui 〈古?〉	o <sup>r</sup> totoi
7218.58	o <sup>r</sup> to <sup>r</sup> toi 〈舊〉	o <sup>r</sup> to <sup>r</sup> tui
7239.24	[o <sup>r</sup> to <sup>r</sup> i <sup>?</sup> :]	o <sup>r</sup> toto <sup>r</sup> i

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (30)
	276		
項目名 昨日 101			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7239.90	ototoi	
7248.15	otote: 多い	ototoi
7249.35	〈新〉オトイ オトヱ <small>オトヱが小つた</small>	
7249.95	オトイ オトイが多い	オトヱ
7257.94	otste: 〈上〉 (otsute: オツマ)	ototoi
7258.82	{otote:}	ototoi
7259.22	otote 〈はしりかオ〉	ototoi
7266.09	ototoi * otote:	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) ( ) は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (31)
	276		
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7269.96	ototoi *ototε:	
7289.31	otote: ... 多い 単に ototoi とはあからぬ この現象は博多地帯に連続して。	ototoi
7301.67	kipo: ototoi	
7302.71	ototsui (多) ototoi (少)	
7307.14	ototsui < 多 > ototoi	
7322.81	ototoi (豊前部様に ototsui とは異なる)	
7326.69	ototsui < 上 >	ototoi

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (32)
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7329.57	上. ototoi	ototsui
7330.77	ototji: < ototji: が多い >	ototoi
7331.27	ototsui < 聞いたことある >	ototoi
7331.41	オトエ < 希 >	オトイ
7332.52	ototsusi <sup>トツツシは歴史的である。多くの人は ototoi が多い。然し、tsui の人もある。</sup>	
7333.51	ototsui (少い)	ototoi
7334.78	ototoi <sup>-</sup> *ototji: < 古 >	
7335.19	-ototui < 上 >	-ototoi
7336.28	ototsui < 新 >	ototoi <sup>-</sup>



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 276	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ ( 33 )
項目名 一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7336.59	˚otot˚ui 〈新〉	˚ototoi
7338.48	ototsui (int ototui といふこと.)	
7341.47	kino: ototoi 〈kino: につけて〉	
7342.76	④ ototoi	
	④ ototsui	
7344.99	ototwi: 〈希〉	ototoi
7345.98	ototoi 〈上〉	otot˚ui
7347.55	otot˚ui 〈新〉	ototoi
7349.91	〈上〉 ototoi	ototsui
7350.21	ototε: 〈 2. 3. 1. 〉	ototfi:

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (34)
項目名 一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7350.96	ototai 〈新〉	otote:
7351.09	ototai (新)	otote
7355.48	otot <sup>wi</sup> : 〈希〉	ototai
7363.85	オトツイ 〈希〉	オトトイ
7375.96	otot <sup>wi</sup> ototsuiz <sup>o</sup> <small>otot<sup>wi</sup>とある。</small>	
7377.27	otot <sup>si</sup> : 〈古〉	ototai <sup>o</sup>
7382.58	オトツイ	
7385.61	otote: <small>連母音「oi」は「e」である</small>	
7385.84	otote: (oiに対応する3行[e:]である)	
7386.63	otots <sup>wi</sup> : (日語話者), otot <sup>si</sup> (17と21行)	ototai

▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (35)
	276		
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7390.26	オトエ <希> オトツイ <希>	オトイ
7392.33	オトイ <sub>uv</sub>	
7392.45	オトイ <新>	オトエ
7392.94	オツエ <老・希>	オトツイ
7394.60	オトエ <や・古> オツツイ <や・古>	オトイ
7395.63	ototsu: (オトツイ & utsu: 「オツツイ」if omu:) オイ(oi)の連母音は U; に対応する。	
7404.12	ototoi <上> ototsui <平新語資料: 253頁(和語の音)とされている。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (36)
	276		
項目名			
一昨日 106			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7407.24	ototsui 〈古い言い方〉 ototai 〈新しい言い方〉	
7416.34	〈新〉 ototai 〈 <small>●</small> 被調査者は1214年頃の文書に記述あり〉	ototsui
7430.15	上希. ototai	ototsui
7431.08	ototai (ototsuiである)と思われ. こゝに於て. 此う)	
7431.13	〈新〉 ototai	ototsui
7432.95	ototai 〈多〉	ototai
7441.89	ototai 〈多〉	ototai
7450.20	ototsui 〈老人は多〈こゝに〉〉	ototai
7503.48	otote 〈古〉	ototsui

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	276		
項目名		〔B 除いた共通語〕	
一昨日 100		〔C 除いた特殊語〕	(37)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7512.43	オツイ〈多〉	オトイ
7513.69	オツイ〈少い〉	オトイ
7514.21	ototsu'i〈古〉	
7521.16	オツイ〈オトイという人もある〉	
7523.05	オトイ〈希〉	オツイ
7533.11	オトイ〈使用がないう〉	オツイ
7659.31	utsutsei〈古〉	ototei
7659.40	utsutsei〈古〉	otote:
8302.19	オトイ〈上〉	オトラ
8302.55	オトイ	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ  (38)
	276		
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8302.91	オトヲ 〈希〉	オトイ
8303.70	〈〔オツヲ〕〉 〈やゝ古〉	オトイ
8306.04	ototai 共…〈(近江に)オトイ多ク使はる〉 ototsi <sup>ニ</sup> ヲ	
8306.42	ototsi (ototsi <sup>ニ</sup> ではない)	
8316.20	ototui	
8323.59	〈*〉 ott si	
8324.26	ototai 〈共〉 ott si <sup>ニ</sup> 〈多ク使はる〉	otot si <sup>ニ</sup> :
8325.03	otot <sup>ニ</sup> 或は otot <sup>ニ</sup> と表記するかも知れない。 otot <sup>ニ</sup> otot si <sup>ニ</sup> の間にオトイ <sup>ニ</sup> とある。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (39)
	276		
項目名			
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8325.77	ototʃi (多)	ototoi
8334.25	ototʃi (「チ」の音は [tʃ] ありし)。	
8335.48	ototʃi (ototi と ototʃi の中間の F は言わぬ)	
8341.12	otote <古>	
8342.69	otote <多>	
9322.52	otote (あとには 軽濁する)	
0275.97	utti *uttʃi	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	276	(B) 除いた共通語	
項目名		(C) 除いた特殊語	( / )
一昨日 10%			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4672.19	issakudjitsu < 英 >	ototui
4714.68	*sakisakinogi < ? >	* ododoe
5652.22	issakudjitsu < 改めたとき >	ototoi
5655.97	マイ/マエ/ヒ	オトイ
5678.33	イサクジツ < 文章のこぼし >	! オトイ
5740.16	イサクジツ 改めた言ひ	オトイ
6447.84	イサクジツ < 新 >	オトイ
6448.23	イサクジツ < 英 >	オツイ
6449.84	イサクジツ < 英 >	オトイ
6485.14	< 英, 上 > イサクジツ < オトイは英のトイに似て、そのイにアクセントあり、 注: 当地ではおひはオトイである。 >	オツイ
		< 英 > オトイ



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	276	(B) 除いた共通語	
項目名		(C) 除いた特殊語	(2)
一昨日 104			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6487.43	<新.エ> イ.サクジツ	オトツイ <希> オトイ
6507.79	ミ.カメ	オトイ
6631.05	ki'no:so ma'je nohi	o'to:toi (2注4)
8342.69	se'te <新から入.た.ら.い> 列席の校長は.又隔の こ.は.お.て.い.う.	o'to:te <多>